

皆様、こんにちは。本日は私たちのためにこのような式典を開催していただき、誠にありがとうございます。お祝いや激励のお言葉をいただきました皆様、そして式典の開催にあたりご尽力いただきました方々、心より御礼申し上げます。

さて、今日までの人生を振り返ったときに気づいたことがあります。それは私が常に人とのつながりによって支えられていたということです。自分の力で成し遂げたことだと思っていたことであっても、共に切磋琢磨した友人や、協力してくださった家族、先生、地域の方々など、数え切れないほど多くの方々の支えがなければ、達成できなかったことばかりでした。そういった「人とのつながり」が今の私の最も大きな、かけがえのない財産です。

生まれてから今日までの20年間たくさんの出来事がありました。新型コロナウイルスの流行はまだ記憶に新しいことかと思えます。これまでの日常が突然奪われてしまう不条理さを味わいましたが、私たちは限られた環境で最大限の力を発揮してきました。新型コロナウイルスに限らず、皆さん一人一人の人生にはさまざまな出来事があったことかと思えます。そして、数えきれないほどの困難を乗り越えてこられたことでしょうか。そんな皆さんの姿に、近くで勇気づけられた方も多くいらっしゃると思います。嬉しかったこと、楽しかったこと、苦しかったこと、悲しかったこと、それらすべてが私たちの土台となり、これからの人生を支えてくれることでしょうか。

先が見えず漠然とした不安に駆られたり、思い通りにいかず辛い日々を過ごすこともあると思えます。しかし、そんな苦しいこと、辛いことがスパイスとなるからこそ、人生をより深く味わうことができるのだと思えます。感謝の気持ちを忘れず、謙虚に、そして胸を張って私たちの未来を切り拓いていきましょう。

以上をもちまして私の20歳のメッセージとさせていただきます。ありがとうございます。

2025年1月13日
朝霞第三中学校卒業 小嶋 健吾